

市報

くらよし

まちづくりキャッチフレーズ **人と自然と文化がつくる「キラリと光る新中核都市」**



お父さん、お母さん、これどうやって遊ぶの？

「倉吉レトロまちかど博物館」～懐かしのおもちゃとポスター展～

「倉吉レトロまちかど博物館」は、今年1月から白壁土蔵群周辺の「江戸から昭和の個性が混在するまち」で展開されています。まち全体を大きな博物館に見立ててこの名前がつけました。西町から魚町にかけての約65店舗が、店先に「江戸・明治・大正・昭和の時代を偲ばせる懐かしいもの・めずらしいもの」を展示しています。

10月6日(土)からは、たいら商店(西町)で、ブリキ玩具や絵本など懐かしい昭和のおもちゃ約300点と板祐生コレクションポスターを展示する「懐かしのおもちゃとポスター展」が開催されています。(21日(日)まで)

5日(金)には、オープンに先立ち、倉吉幼稚園の園児が訪れ、お父さんやお母さんが遊んだ珍しいおもちゃに目を輝かせていました。

C O N T E N T S

- 第20回部落解放研究倉吉市女性集会 …… 2
- 鳥取県総合芸術文化祭情報⑥ …… 3
- 公債費負担適正化計画
 /建設業者優良施工者表彰 …… 4
- 9月議会報告/11月議会のお知らせ …… 5
- 地産地消/指定管理者 …… 6
- ソナチャン・イヤギ/韓国語講座 …… 7
- インフォメーション …… 8～13
- あんしんファイル …… 14～15
- 若者の定住化に向けて/人口 …… 16

部落の完全解放と人権の確立を全市民の手で

第20回部落解放研究倉吉市女性集会

この研究集会は差別の現実には深く学びながら、一人ひとりが家庭や職場、地域にある身近な人権問題を自らの問題として向き合い、かかわり、ともに手をつなぎあつて差別をなくし、「人権尊重のまち、倉吉」を実現するために開催するものです。

と き：**10月21日(日) 13:00~16:30** (12:30 受付)

ところ：**倉吉未来中心ほか**

参加対象：**全市民**



▲昨年の分科会の様子

12:30	13:00	13:10	14:30	14:40	16:30
受付	開会行事	全体会(80分) (未来中心 大ホール) 各分科会の提案者の発表	移動	分科会(110分) (未来中心、交流プラザ各会場) 各分科会に分かれて討議	

【分科会の内容】

分科会	テーマ	サブテーマ	会場
1	部落解放	「同和教育を通して子育て、親育ち」 松山 友美さん	倉吉交流プラザ 第1研修室(60人)
2	男女共同参画	「話してみようよ こんなこと あんなこと」 くらよし男女共同参画推進スタッフ 中井 浩さん	倉吉交流プラザ 視聴覚ホール(84人)
3	障がいのある人の人権	「発達障がいって何? 社会の中で豊かに暮らすために」 池口しのぶさん	倉吉未来中心 セミナールーム7(42人)
4	外国にルーツを持つ人の人権	「保育園や幼稚園、学校での取り組みは今どうなっているの?」 高城保育園 伊藤 麻衣子さん/上灘小学校 森 博之さん	倉吉未来中心 セミナールーム5・6(60人)
5	子どもの人権	「子どもにつけたい力」 子ども家庭支援センター希望館 田村 勲さん	倉吉未来中心 セミナールーム3(195人)
6	高齢者の人権	「家族が認知症になったら」 倉吉市包括支援センター 津久井 洋子さん	倉吉未来中心 リハーサル室(70人)

※手話通訳・要約筆記・託児(1歳以上から就学前まで)を行います。利用される人は、事務局へ申し込みください。
※問合せ先：第20回部落解放研究倉吉市女性集会実行委員会事務局・人権政策課(TEL 22-4891/ FAX 22-4901)

「第5回鳥取県総合芸術文化祭」情報

第5回鳥取県総合芸術文化祭参加事業

第3回 倉吉淀屋 サミット

淀屋四都物語

世界に広がる淀屋～アントワープ～大阪～倉吉～シカゴ～

淀屋が世界の先物取引の仕組みを作った!?

江戸時代、日本一の大豪商となった淀屋は、そのあまりの豪商ぶりに恐れをなした徳川幕府により、1705年に取り潰されました。

ところが、その番頭牧田仁右衛門(まきた じんえもん)が倉吉で淀屋の暖簾を守り、再び大阪で見事に復興を成し遂げます。

そして、明治維新の時には幕府への恨みを果たすべく、大阪と倉吉の全財産を処分して倒幕の資金を拠出し、歴史の舞台から去っていきました。

その淀屋の初代常安(じょうあん)は京都府八幡市の生

まれで、もともとは武士だったようです。常安は商人として一流ただけでなく、淀川の改修工事や中ノ島の開発を行うなど、大阪が天下の台所と呼ばれるようになる礎を作りあげた大変な人物だったようです。

そして、淀屋常安の業績の一つに現在の商品先物取引のシステムの基を作ったということがあります。世界で最初に商品先物取引所を開設したベルギーのアントワープ、そして現在世界最大の商品先物取引所のあるアメリカのシカゴで、淀屋常安の業績が称えられていることを多くの人は知りません。



淀屋牧田家復元図

と き: 11月3日(土・祝)

10:00 ~ オープニング<牧田家>

淀屋まちなか博物館『淀屋の偉業と倉吉』《岩倉町・越中町通り》
くらよしタイムスリップ～まちあそび～

11:00 ~ 歴史講談『淀屋の光と影』《倉吉驛豊田家住宅》(倉吉談語の会)

13:30 ~ サミット《越中町公民館》

●ビデオ上映: 『巨商淀屋の謎』

●基調講演: 淀屋研究家 佐藤正人さん『淀屋 その知られざる世界観 倉吉と世界を結ぶ』

●歴史対談: 佐藤正人さん、新山通江さん(司会: 萩原俊郎さん)『淀屋四都物語』

16:30 ~ 牧田家墓参《大蓮寺》

17:30 ~ 交流会(要申込、会費 3,000 円)《倉吉驛豊田家住宅》

※問合せ先: 倉吉淀屋サミット実行委員会事務局 川部 ☎090-9411-6251

ええじゃないか! 中部~今 甦るふるさとのドラマ~

と き: 11月8日(木)~11日(日)

ところ: 倉吉未来中心、倉吉交流プラザ

【主な催し】

●展示[アトリウム]

吉兆絵馬壁画、創作和紙人形「里見忠義と八賢士」ほか(11月8日㊦~11日㊨)

●ワークショップ[セミナーーム3]

テツモトヒロミ300人のがお絵展、ガラスアート、倉吉緋の展示と機織体験ほか(各ワークショップとも体験料が必要)(11月9日㊩~11日㊨)

●フリースペースイベント[アトリウム]

朗読とオカリナでつづる緑石と賢治の世界、ジルバ・ジルバ・ジルバほか(11月10日㊩)

アフリカンパーカッション「ジェンベ」ワークショップ、ハワイアンバンド演奏、クラシックギターアンサンブル(11月11日㊨)ほか

※問合せ先: 鳥取県総合芸術文化祭実行委員会事務局中部支局 ☎23-3186



中部地区 の事業

平成19年度 公債費負担適正化計画を策定

【公債費負担適正化計画】

(単位：百万円)

年度	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27
A	3,478	3,453	3,333	3,291	3,232	3,145	2,880	2,708	2,539	2,315
B	1,488	1,570	1,477	1,506	1,527	1,518	1,615	1,673	1,710	1,528
C	952	910	918	910	785	347	371	642	681	849
D	115	83	83	83	83	83	83	83	83	83
E	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1
F	3,357	3,238	3,222	3,236	3,138	2,855	2,870	3,007	3,020	2,930
G	14,626	14,626	14,626	14,626	14,626	14,626	14,626	14,626	14,626	14,626
H		(21.4%)	(21.9%)	(22.8%)	(23.2%)	(22.8%)	(21.8%)	(20.0%)	(18.1%)	(16.6%)
	21.1%	22.1%	22.9%	23.6%	23.1%	22.2%	21.0%	19.4%	18.2%	17.6%

* Hのカッコ内は昨年度計画の数値

- A：地方債の元利償還金充当一般財源
- B：公営企業会計の元利償還金に対する繰出金
- C：広域連合の元利償還金に対する負担金
- D：公債費に準ずる債務負担行為に係るもの
- E：一時借入金利子
- F：普通交付税算入額
- G：標準財政規模
- H：実質公債費比率（3か年度の平均）

$$= \frac{A+B+C+D+E-F}{G-F}$$



借入金の割合も示す指標を「実質公債費比率」というんだ

平成19年度の倉吉市の実質公債費比率は、昨年度に引き続き県内で2番目に高い22.1%となりました。実質公債費比率が18%以上の団体は、公債費負担適正化計画を策定しなければならないため、昨年度同様、平成27年度までの計画を策定しました。昨年度の計画では、19年度の実質公債費比率を21.4%と見込んでいたので、0.7%伸びています。原因は、下水道事業特別会計への繰出基準が変更になったことによるもので、この要因をのぞけば昨年度策定した時点の比率とほぼ同じになり、平成27年度には18%を下回ると予測しています。

※問合せ先：財政課(TEL 22-8163/ FAX 22-1087)

倉吉市の産業

倉吉市優良建設施工者表彰

この表彰制度は、建設工事の施工技術の向上、建設業界の発展に資するため、他の模範となる施工者を表彰することを目的として実施しています。本年度は、平成17年度および18年度において、各部門で工事成績が優良である人を10月4日に表彰しました。

▼被表彰者の皆さん

表彰部門	業者名	代表者名(敬称略)
土木	打吹建設 株式会社	代表取締役 小谷 裕司
土木	有限会社 中江組	代表取締役 中江 亜紀子
土木	有限会社 MASUDA	代表取締役 榎田 隆
土木	有限会社 若建設工業	代表取締役 若原 博
土木	有限会社 渡辺土木工業	代表取締役 渡邊 真一
土木	東洋交通施設 株式会社 倉吉支店	支店長 岡田 弘
建築	株式会社 井中組	代表取締役 井中 紳二
建築	有限会社 酒井建設	代表取締役 酒井 祐一
電気	有限会社 山崎商会	代表取締役 山崎 堆稚
管	有限会社 石賀水道	代表取締役 伊藤 達也
管	中海工業 株式会社	代表取締役 村上 啓文
管	株式会社 ベクト総業	代表取締役 石賀 和夫
舗装	株式会社 井中組	代表取締役 井中 紳二

※問合せ先…管理課(TEL 22-8174/FAX 22-8179)